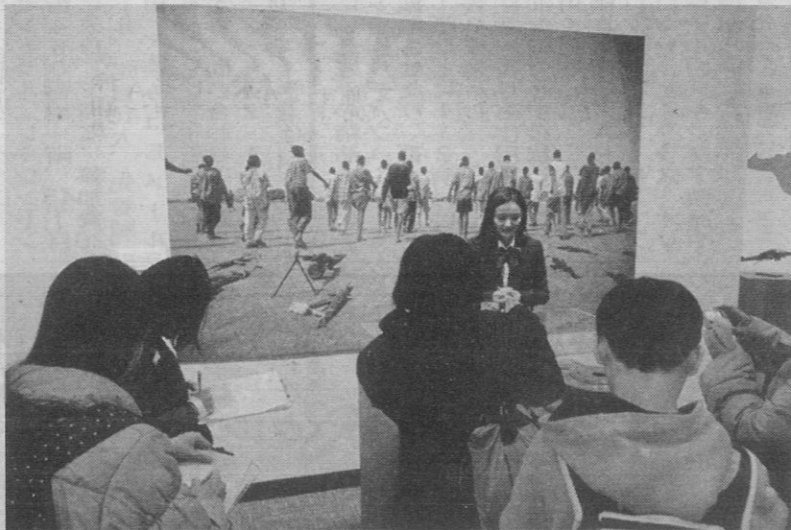


国連と総領事館訪問

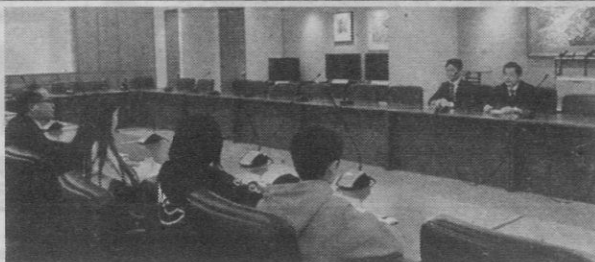
NJ日本人学校の6年生

社会科見学で



ニュージャージー日本人学校(岡村富広校長)の6年生3人は1月25日、社会科見学でマンハッタンにある国連本部とニューヨーク

日本総領事館を訪れた。国連本部では日本語のツアーに参加し、日本人ガイドの説明を聞きながらさまざまな会議場や展示物を見学した。世界中で行われている平和維持活動の様子や「国連の目指す17の目標」など詳しく学ぶことができた。最後に国連独自の切手を購入し、家族や友人へ宛てて絵葉書きを書いて専用ポストに投函した。

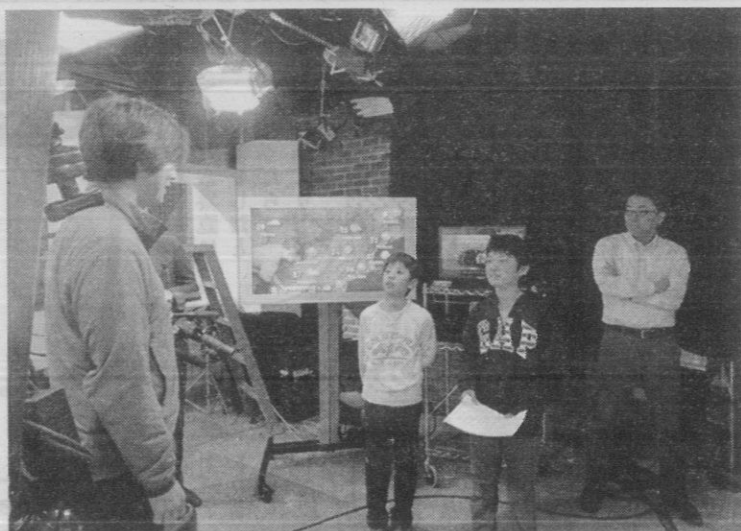


総領事館では、領事館の職員から仕事内容について説明を受けた後、受け付け窓口で実際にビザやパスポート発行等の仕事を行う様子を見学した。児童は「総領事館では海外で生活している日本人や日本に来られる人のためにたくさんのお仕事をされていることを知ることができた」と感想を話した。

テレビ局の仕事見学

NJ日本人学校の生徒FCIへ

ニュージャージー日本人学校(岡村富広校長)の5年生2人が1月24日、社会科見学でマンハッタンにあるフジサンケイコミュニケーション



解を深めた。スタジオでは天気予報原稿をカメラの前で読むキャスター体験に挑戦した。久下キャスターからアドバイスをもらいながら練習し、キャスターの天気予報を生で見て声のトーンの違いや手や視線の動かし方を学んだあと、カメラの前で緊張しながらも堂々と天気予報を伝えることができた。また、取材用のカ



久下キャスターに質問したり、報道スタッフの話や聞く生徒たち

メラを肩に担いで操作をしたり、調整室や編集室に入って説明を受けたりなどの体験に目を輝かせていた。最後に、久下香織子キャスターに仕事についてさまざまな質問をする機会に恵まれた。話すプロとして心掛けていたり、働く上で意識していることも教えてくれた。児童たちはメディアの仕組みだけでなく職業についても学ぶ充実した時間を過ごした。